

2012年11月 コラム



おかだ ひと

2012/11/1(木)

今月から十一月（霜月）である。日中の冷え込みも日ごと増し、重ね着になっていく。スーパーに出回る野菜や果物などの食材も変わり、温かい料理が恋しい季節になった。早いもので残りは十二月のみである。歳を重ねるごとに、一年が過ぎるのが早くなった。講習会の基礎コースも来月で終わりだ。毎週通っていると、一か月がたつのも早い。コラムも一か月休みなく書き続けることができた。一つのことをやり遂げた達成感で胸がいっぱいだ。小説を書きあげた時と同じ気持ちである。今月は私の誕生日でもある。昨年、歳の節目を迎え、新しく始めたこと、体調の変化などいろいろとあった。特に大きかったのは、自分のペンネームを歳の節目に偶然決めたことだった。尊敬する祖母から名前をいただいた。古人は成長するごとに名前を変えていった。私も同じように名前を変えることができた。名前を変えることで、新しい自分に生まれ変わり、成長していきたいものである。

今回の音訳ボランティアの講習会では処理（言葉の配慮）の仕方と、アクセントについて学んだ。橋、端、箸、いずれも「はし」と読むがアクセントが違う。アクセント辞典を用いて一つのアクセントを調べてみた。利用者の方に意味が分かるように発音することが大事だ。愛と藍はアクセントが同じである。その辺りをどう利用者の方に理解してもらうかが、音訳者の処理の仕方にかかってくるそうだ。図や表、写真などの処理の仕方は難しい。詳しくは応用コースで学ぶそうだ。今、私の通っている基礎コースが終わったら、応用コースも学ぶつもりだ。アナウンサーのようにうまく発音する必要はないそうだ。一番に言えるのは、利用者の方がいかに聞きやすく、理解してもらえるのかが大切だ。下調べを十分にして、誤読のないようにするのももちろんだし、アクセントにも気を配って音訳する。どう読むかではなくて利用者の方にどう聞こえるかが重要だということを学んだ。

2012/11/3(土)

今日は「文化の日」である。秋のこの季節に様々な文化に親しむのにはいい機会だ。全国各地で、いろいろと催し物も開かれる。私の町で長く続いた図書館の整理期間が終わり、先週末、久しぶりに開館した。読み終えた本を持って、早速借りに行ってきた。ところどころ本の置き場所が変わっていた。借りる本は事前に、インターネットの図書館情報から得ていた瀬戸内寂聴さんの「源氏物語」だ。現代語訳していて読みやすいと聞いていた。全十巻もあるので読破できるか不安だが、古典に触れてみるいい機会だと思った。十一月一日は「古典の日」と決まったそう。偶然にも古典が重なった。古典文学は読みにくいと敬遠されがちだ。だが古人の生活や考えなど、日本人の「ルーツ」を知るのにはいいのではないだろうか。本を借りると手作りのしおりをいただいた。今は「読書週間」でそのプレゼントだそう。 「文化の日」も重なり本に親しみ、楽しんでみるのもいいだろう。

2012/11/4(日)

「インターネット俳句の会」に挑戦して、三ヶ月がたった。毎回、千句余りの応募がある。九月の投票の結果では、私の作った俳句が一票も入らなかった。十月分ではその中から一人に選ばれ、一ポイント入った。とても嬉しかった。ポイントの多い人でも八ポイントぐらいしか入らない。俳句はたいてい散歩の時に作る。自然の音、景色、匂いなどを感じることができるからだ。先日の散歩でも何句か思い浮かび、すぐにメモ帳に書き留めた。しかし、家に帰って季語を調べると、あてはまる季語が入っていなかった。歳時記から秋の季語を調べ、応募規定の五句を書き上げた。歳時記というのは、その季節感を感じられ、眺めているだけでも楽しいものである。普段は見て感じ取られるもことから、俳句を作る。しかし、たまには歳時記から想像力を膨らませて俳句を作ってみるのもいいと思った。そうやってまた俳句を作っていく。今度もまた投票してもらえるかが楽しみである。

2012/11/5(月)

講習会で素敵な女性がいる。五十代半ばだろうか。腰まである長い髪、スタイルの良さ、はきはきとした振る舞い、髪の毛は染めずに白髪が混じっている。しかし、年老いた感や不潔感はなく、むしろ清潔感がある。何せ彼女の持っている雰囲気がいい。私はカラーをしているが、彼女のように自然に白髪になっていくのもいいのではないかと思った。女性にとって、一生カラーをしていくか、白髪のままでいるかは悩む所である。白髪に変わっていくにも清潔感は忘れてたくない。質のいいシャンプーやリンス、トリートメントやカットなどまめにして、髪をいい状態に保っておく。そういった努力も必要だろう。そして、はきはきとした振る舞い。とても若々しく見える。白髪も混じっているが年老いた印象はないだろう。私も彼女のように歳を重ねることができたらと思う。努力も必要だが、自然のありのままの姿を大切にする。目標にできる女性を見つけることができ幸せである。

のどの保湿器を購入した。ポケットサイズで軽く、水道水を使うので持ち歩きに便利だ。これからの季節、空気も乾燥するので、のどの保湿が大切だ。インフルエンザなどの予防にも役に立つ。保湿器を買ったのは他にも、音訳ボランティアでのどを痛めないようにとの配慮もあった。スタジオで録音できる時間は二時間あるが、こまめに休憩をとり、のどをいたわる必要があるそうだ。その時にのどを守るために保湿器を使おうと思った。まるでプロのミュージシャン並みだ。しかし、大切な録音図書を制作するためにも、声の調子は整えておかなければならない。声の調子が悪いと利用者の方に聞きづらくて迷惑をかけてしまう。万全の調子で録音に臨みたい。普段は何気なく過ごしている日々だが、ボランティアという大切な仕事がある。規則正しい生活をして、体調管理をし、常にベストな状態で録音に臨めるかが重要だ。それが自分のためでもあり、周りの人のためにもなる。

2012/11/7(水)

瀬戸内寂聴さんの「生きることば あなたへ」を読んだ。先日、書店で買った本だ。書店で少し中身を読んだが、とても素晴らしい内容だった。すぐに購入することに決めた。一ページに短い文章が綴られていて、とても読みやすい。短い言葉が生きることの本質を書いていた。わかれ、さびしさ、くるしみ、いのり、しあわせとそれぞれのテーマに沿って、私達が日常感じることの意味が書かれている。読んでいて涙がこぼれてきた。私がツイッターで感想を書くと大きな反響があった。それだけ多くの人がこの本を読み、感銘を受けたのだろう。それだけ物事の本質をついている。私が今までに読んだ本の中で一番心に残る本だ。瀬戸内寂聴さんは今まで、ずいぶん苦しい思いをしたのだろう。人の心の痛みを分かる方だ。だからこそ、この本を書けたのだと思う。私も物書きとして、いろいろと経験してきたことをこの本のように、人の心を動かせるような本を書けることができたらと思う。

2012/11/8(木)

音訳ボランティアで新たに「テキスト化データ」のお手伝いをすることにした。「音ボラネット」というサイトで知った。パソコンでテキストデータの校正作業などができる人。スキャナーを使い、印刷物からテキストデータ変換できる人。音訳経験があり、図表や写真などの文章化できる人だ。そのボランティアの中で私にも幾つかできそうなことがあるので、参加する旨を伝えた。そうしたら、主催者の方からメーリングリストを教えてもらい、ボランティアをしている人のメールが読めるようになった。その中で無料の音声読み上げソフトを紹介していて、私もダウンロードしてみた。しかし、ダウンロードするには「解凍」という作業が必要だという。私はしたことがなかったが、何事も挑戦だと思った。指示通りやってみると、簡単に「解凍」することができた。パソコンに不慣れな私にもできたのだ。私は苦手意識を持たずに、何事にも挑戦してみることが大切だと感じた。

2012/11/9(金)

今回の講習会には、NHKのアナウンサーの方が来られた。さすがにプロである。とても声の質がよく、発音の仕方の説明もわかりやすい。いろいろと声色や、イントネーションを変えたりして、聞きやすい表現を教えてくれた。自己紹介もした。講習会に来ている人たちは、様々な目的をもって参加している。その動機を知ることが出来て、仲間意識が強くなった気がした。一人ずつ発音する練習もあり、とても緊張したが人の話す声を聞くといういい練習になった。どういふトーンで話せば意味が理解できるかも学んだ。私は「天声人語」を毎日音読して練習しているが、棒読みになっていないかと思った。今日は目の前に人がいるように思い読んでみた。すると、優しい口調になり、文章も読みやすくなった。講習が終了し、録音図書を作るときにも、実際に利用者の方が目の前にいて話すようにし、本を読もうと思う。毎日の練習が必要だが、心構えが分かっただけでも大変勉強になった。

2012/11/10(土)

立冬から三日たった。どおりでぐっと冷え込み、冬に近づいてきていることを感じるようになった。最近はいつもの散歩もしていないが、風景も変わってきていることだろう。空気も乾燥してきているような気がする。洗濯物が乾くのも早くなった。天気の良い日には布団も干すが、窓を開けた部屋にいるのは寒い。まだ暖房するには早い、夜の外はかなり冷え込み始めた。空気も乾燥しているのでよく咳をするようになった。先日購入した保湿器も早速試してみた。最初は慣れず、うまく噴射された水を吸い込めなかったが、何回かしているうちにのどが潤い、楽になった。これからは風邪の季節の到来の季節である。マスクや手洗いなどの自衛手段も必要だ。インフルエンザの予防接種も必要になるだろう。こまめに部屋の換気をして、寒いが空気の入替えをしなければいけない。いよいよ冬の訪れる本格的なシーズンになる。体調管理をしっかりとして冬を乗り切っていきたいと思う。

2012/11/11(日)

松浦弥太郎さんがよく著書の中で身だしなみについて書いている。特に手はよく見られるので、ハンドクリームは欠かせないそうだ。これから冬場に向かい、手も乾燥し荒れてくる。ハンドクリームが手放せない。私は今年の夏頃から松浦さんの著書に刺激されて、毎晩一日頑張った手足にクリームを塗り、「今日も一日お疲れ様」とマッサージをするようにしている。よく動いてくれた手足だ。お疲れさまといたわっていい。おかげで夏の時期から肌の調子がいい。手も潤い、足の裏の角質までが柔らかくなってきている。唇には口紅をあまり使わず、赤い色のつくリップクリームを使っている。唇も切れずに過ごすことができるようになった。肌を優しくすることは、自分にも優しくすることだ。一日働く自分をいたわりケアしていくことが重要であろう。これから冬に向かってますます乾燥し、肌も荒れていく。まめに体をケアして、いつも潤いのある肌にしていきたい。

2012/11/12(月)

台所の大掃除をした。年末の大掃除には少し早いですが、少しずつ家の大掃除をしていきたいと思う。油污れには専門の洗剤がやはりよく効くが、私が重宝しているのは「重曹」である。よく雑誌などでエコな商品として取り上げられている。価格も大変安価なので、半信半疑で買ってみた。拭き掃除、台所まわりから、鍋の焦げつき、脱臭などにも使えるように書いてある。白いさらさらとした粉末状だが、これが本当に万能に効くのか怪しいところだ。しかし、実際に使ってみると、これが何とも役に立つ。粉末のまま利用したり、薄めてスプレーを作ったりして家中あちこち掃除するのに使える。しかも汚れが驚くほどよく落ちる。掃除専門の洗剤と同じように使える。同じ種類の洗剤分も補えるし、省スペースで節約にもなる。合成洗剤と違い水を汚すことなく、ビニール手袋を使わずにいくらい肌にも優しい。早く気付いて使わなかったのかと思う。これからも愛用していきたい。

2012/11/13(火)

人を思いやる気持ちはとても大切だ。相手の立場に立って、ものを考えるのは難しいものだが、重要なことである。松浦弥太郎さんの「100の基本」をという本を読んだ。どういう生き方をすれば、人や自分に優しくできるか書かれていた。読んでいて自分を振り返り、涙するところもあった。反省すべき点、他人に反省してほしい点、こう人に接してはいけないと思う面が多々あった。松浦さんとは歳が近いのに、こういうものの考え方ができるところが尊敬できる。また、自分もこんなものの考え方ができる人になりたいと思う。自分の気持ちを理解してもらえないということはとても辛いことである。そのためにも相手を思いやり、今、どういう気持ちなのか察することができるかが大切だ。人の気持ちを追いつめるようなことはしてはいけない。人は決して傲慢になってはいけない。相手の心を常に考え、行動する。そうすることが、生きるための基本やマナーではないだろうか。

2012/11/14(水)

秋から冬にかけて、おいしくていろいろな種類の果物が多く出回る季節になる。近所の人に柿やみかんをいただいた。田舎なので庭になっているものだろう。とてもおいしく旬を感じることができた。今はどんな果物でも年中出回っているが、やはり旬のものが安くておいしいし、栄養価も高い。しかし、日本人は果物離れが進んでいるようだ。りんごの皮をむくのが面倒くさい。中にはみかんの皮さえむくのも嫌がる人もいるようだ。便利な缶詰があるからだろう。日本には食べ物があふれているのに、貧しい国からしたらなんと贅沢なことだろう。反省したいものである。日本は戦時中、戦後を通じて食糧不足の時期もあった。私達、日本人も食糧難にはかつて経験してきたことだ。その心を忘れずに食べ物を粗末にはいけないだろう。いただいた野菜や果物はありがたくいただき、旬の味覚を味わっていく。大事な食べ物を粗末にせず、大切にしていく。そんな心が必要だろう。

2012/11/15(木)

今回の講習会ではいよいよ朗読の実習に入った。実際に物語を一人一人朗読していき、講師のアナウンサーの方が直すところやいい点などを指導してくれた。間の取り方、声の抑揚など他の人が話すのをよく聞いてみてみんなですすところを考えていくという内容だ。最初にウォーミングアップとして発音しにくいカタカナ言葉で口を動かす練習をする。ニュースなどを読む前にも十分ほど練習してから、原稿を読むそうだ。運動する前と同じようだ。声を出すということは体力も使うことらしい。体調を整えておかなければならない。私の順番が来た。かなり緊張したが、セリフの読み方が非常に良いと褒められ嬉しかった。やはり間のとり方が難しく、何度も練習し直した。自分が意識するよりも、もっと長く間をとった方がいいらしい。常に相手が目の前にいる気持ちで読むことが大切だ。次回も同じような内容で物語を読むが、しっかりと家で練習して次回に臨みたいと思う。

2012/11/16(金)

インターネットのブログや電子書籍サイトなどのプロフィール画面で自分の顔写真を出していることを指摘された。いくら昔の写真とはいえ、危険なことであるとのことである。すぐにほかの写真にすべて変えたが、改めてインターネットの危険性を感じた。誰もが見て調べられるという利点もあるが、個人のプライバシーの問題もあるだろう。私もうかつだったと反省している。以前、著作権の問題に関する法律も施行され、インターネットで流される情報も限られるものが出てきた。それだけプライバシーの問題があるからだろう。個人のプライバシーは大切なものである。個人情報インターネットで安易に入力すると、かなりの危険性がある。無料だからとかサンプルプレゼントだからと安易に個人情報を流すと大変なことになる。今回、身にしみてインターネットでの個人情報の流失に気を付けるようになった。このことを指摘されて、よかったと思う反面、早く気付けばと思った。

周囲の人に気を掛けることは難しいが、少しのことで改善されていく。頭ではわかっているけど、なかなか実行できないことだ。例えば、傘を持つとき、傘を横に持つと、後ろの人に当たりそうになる。特に子どもの目線に当たるので危ない。車のウインカーは早めに出す。自動車教習所で教わった通り、自分が曲がるという意識を周りの車にアピールする。直前に出したのでは、後ろの車を運転している人に意思が通じない。ウインカーは早めに出すことが必要だ。自分が前に進むことだけを考えて行動しない。何事も後ろや周囲にいる人のことを考えて行動しなければいけない。言えばきりが無いが、大丈夫だろうと過信して自己中心的な考えにならず、周囲の人に迷惑をかけていないか、よく考える必要がある。そうすることで、ある程度改善されていくのではないだろうか。思慮分別という言葉があるが文字通り注意深く考え判断し、ものごとの道理をわきまえて行動したいものである。

2012/11/18(日)

「天声人語」のノートを一カ月分書き写すことが出来た。所用でたまに抜けたこともあったが、何とか書き写し、音読も三回ずつ読むことが出来た。音読することは脳にもいいらしい。「天声人語」に書かれていたが、二人の方が交代で書かれているらしい。なるほど日によって、柔らかな文章の日もあり、硬い言葉をよく使っている日もある。私は一人でこのコラムを書き続けているが、やはりなかなか難しい時がある。時事問題について書こうと思うが勉強不足もあり、書きづらい。やはり、常日頃からニュースと接していないからであろう。私はインターネットでしかニュースと接していないので、気になるニュースしか見ない、というところが反省点である。一カ月「天声人語」を書き写してわからない語句や言い回しなどがあればその場で調べ、大変勉強になる。文章の展開にも役に立つ。まだうまく「天声人語」のように書けないが日々書き写して上達していきたいものである。

2012/11/19(日)

私は写真を撮ることを趣味にしている。主に風景写真を撮っている。以前はフィルム式の一眼レフを持っていた。デジタルカメラが出始めた頃は、あくまでフィルム式にこだわり、デジタルカメラには興味を示さなかった。それから年月がたち、デジタルカメラの機能も格段に上がった。性能を知るとかなり興味がわいてきた。デジタルカメラなら、その場で写真を確認することが出来るし、すぐに撮り直しもきく。あくまでフィルム式にこだわる必要がないのではないかと思うようになった。デジタルカメラを購入してみると、やはり使い勝手が良い。いろんな機能もついているので試してみるとおもしろい。風景写真でも一風変わった写真が撮れる。フィルム式にはフィルム式のいいところがある。しかし、何事にもそうだが、一つの物事にこだわりすぎると、周りのことが見え、自分の世界が広がらないのではないだろうか。新しい世界に挑戦してみるのもいいのではないかと思う。

料理をどうすれば手際よく作れるだろうか。以前、知り合いのクックから聞いたことがある。料理を作り終えた時、すでに流し台の上が片付いているかが問題だそうだ。そのためには慣れも必要だが、事前に下準備からの段階でコンロをいかに上手に効率よく使っていくか考えるのが重要だ。コンロを使いながら材料を切っていく。そして、コンロの火をたやさずにしながら、洗い物が一つできたら、その場で、洗っていく。私もマスターするのに一年ほどかかったが、今では順序良く料理を作ることができ、時間も大幅に短縮することができるようになった。午前中に夕食の下ごしらえをし、夕食時には温め直すぐらいですむようになった。夕食を作り終えてから鍋やフライパンを洗い、食べ終えた時は流し台の上は片付き、洗う食器だけが残っている状態にする。何事にもそうだが、いかに効率よく物事を回せるか、考えるいい練習となる。計画を立てて行動することにはいいだろう。

2012/11/21(水)

電子書籍リーダー「Kindle」購入した。電子書籍を書いているので、以前から電子書籍リーダーには興味があった。いろいろなメーカーを比較検討した。一番重要だったのが価格、次にペーパーホワイトを使用しているかどうかだった。ペーパーホワイトだと読みやすい。日本のアマゾンではまだ書籍の取り扱い数がアメリカと比べると格段と低いが、これからは取扱い数も伸びていくだろう。アマゾンも参入したので、そういう期待感もあり、アマゾンで購入した。紙の本より流通にかかるコストやもが安いため、紙の本より価格が安い。中には一流作家の無料本まである。ただし、問題なのは気軽の購入できることだ。紙の本のようにリサイクルできないので購入には十分な検討が必要だ。電子書籍を買うには何度も繰り返し読みたい本を買いたいものだ。また、出版社との兼ね合いもあり、好きな作家の本が手に入らないこともある。それらが今後の課題になるであろう。

2012/11/22(木)

今日は私の誕生日である。十一月二十二日と語呂がいいので気に入っている。歳を重ねていくごとに年月がたつのが早くなり、また年齢も気にならなくなってきた。一種のあきらめ感であろうか。他の人の誕生日には「いい歳を重ねてください。」と言うのだが、自分ではどうだろうか。特に次の誕生日までの目標は決めていないし、誕生日を迎えたからといって心機一転することもない。しかし、これから年老いていくにつれ、一年一年を大切に過ごしていきたいものである。だんだんと年老いていく自分に鞭を入れ、日々を大切に過ごして悔いのない人生を送りたいものである。そのためにも自分や大事な人を大切に守っていきたい。新しいことにもチャレンジする気持ちも忘れたくない。今年の誕生日にはそういう目標をもっていくのもいいのではないだろうか。今すぐにこれといった目標は思いつかないが、ゆっくりと先を見つめて考えていき、今年の誕生日を迎えたいものである。

2012/11/23(金)

以前、MP3を使っていた小さなスピーカーを少し大きなスピーカーに買い替えた。前に使っていたのはタイマーがついていなかった。私は音楽を聴きながら眠ると落ち着くので、タイマー付きが欲しかった。アマゾンで買ったのだが価格は約半額だった。変えてみるとやはり音質が良く、今まで使っていたのとはかなり違う。もう以前のスピーカーでは聴けないくらいだ。今のスピーカーは時計もつき、目覚まし機能もついているが、音楽を聴きながらだと起きることができ自信がない。今のところ利用できない状態だ。ラジオも聴けるのだが、残念ながら私の住んでいる地域ではラジオが受信できない。もったいない機能だ。もっぱらジャズを一日中かけている。私はジャズが好きなので心が落ち着く。リモコンもついているので便利だ。このスピーカーは重宝できるが、持ち運びに不便なのでずっと置いたまま使っている。重宝してとても気に入っている。大切に使っていきたい。

2012/11/24(土)

ここしばらくは忙しい日が続いた。「Kindle」が発売日には届いたのだが、接続がなかなかうまくいかず、設定するのに二日かかった。無線ルーターの調子が悪いのかと思い、パソコンに入れ直したのがそもそものきっかけだった。「Kindle」に出た指示通りインターネットのプロバイダーに連絡しておけば三十分程で済む話だった。無線ルーターのプログラムをインストールしてせいでプリンターの接続までうまくいかなくなり、各社に問い合わせ、通常通り使えるようになるのに二日かかった。その間、いつもの仕事が出来ずに焦った。すべてが直った翌日にたまっていた仕事を片づけたと思ったらインターネットの俳句の会の仕事 came。選句も加わったついでに再度断捨離をした。ゆっくりと過ごせる木曜日が忙しかった。しかし、家の中がまた片付いたのでよかった。今週は忙しい週であったが、余裕のある時には体と心をゆっくりと休めたいものである。

2012/11/25(日)

そろそろ暖房が恋しい季節になってきた。雨が降るたびに、寒さは増していく。先日の朝、濃い霧で覆われた日があり、とても視界が悪かった。日中の天気は心配だったが、とてもよく晴れて温かかった。朝、霧の出た日は昼間、よく晴れるそうだ。朝、車の窓ガラスにも凍り始める頃だ。出掛ける前、早めにエンジンをかけ、温めておく時間も早くする。これからは毎朝、お湯をかけて氷を溶かしてから出発しなくてはいけなくなる。服も厚着になってきたが、今は薄手のいい製品がある。薄いのにとても温かく値段も安い。同じような素材で靴下もあればいいのだが、靴下はなく、厚手のものを購入した。これで温かくなり、暖房をつける必要もなくなった。衣服を少し調整するだけで温かさが随分変わってくる。また、食の面でも温かくなる調味料を取り入れるなどして体を温める。節電、節電といわれている。身の回りのできることから体を温めていき、節電を心がけたいものである。

2012/11/26(月)

今日は十一月二十六日。語呂合わせで「いい風呂の日」である。私の住む県で普通のお風呂といえば、追い炊き機能がなく、足し湯をするものを指す。それぞれの地方によってお風呂に関する考え方が違うのだろう。先日も近くの温泉に行ってきた。温かいお湯にゆっくりとつかり、体の疲れもほぐれた。露天風呂にも入った。外に出るとひんやりとして、山の景色も赤く変わっていき、季節の移り変わりを感じた。近くに気軽に行ける温泉があるのはいいものである。温かいお風呂につかるのは血行をよくし、体にもいいし、気分転換にもなる。中にはシャワー派という人もいるが、やはりお風呂に入るのもいいと思う。入浴剤を入れて、日によって気分を変えるのもいい。有効成分も体に効く。以前、ひのき風呂に入ったが、とても香りがよくリラックスできた。いろいろな温泉めぐりもいい。「いい風呂の日」ということで、お風呂に感謝し、この習慣を大切にしていきたいと思う。

アマゾンで「CLOUD PLAYER」というサービスが始まった。購入したMP3の曲をいつでも再ダウンロードできるようになっている。以前なら購入した時一度しかダウンロード出来なかったが、私も失敗したことがあるように何か問題があったのだろう。アマゾンでこのサービスが始まる前に購入したMP3の楽曲も保存されており、本人なら何回でもダウンロード出来るようになった。パソコン本体にも保存しておく必要がなくなったので、容量がそれだけ減るようになる。ハードディスクを軽くしておけば、使い勝手もよくなるものだ。アメリカではこのサービスが先行していたが、日本でもこのサービスが使えることになって嬉しいことだ。ただ使い勝手がよいのでたくさんの楽曲の購入意欲を高めてしまうのではないだろうか。サーバーで管理すればパソコンの環境もよくなり使いやすくなるだろう。ネット販売のいい面、悪い面があるので気を付けたいものである。

2012/11/28(水)

今朝は初霜が降った。田畑は白くなり、朝日に輝いていた。キラキラとしてとてもきれいだった。しかし、これから毎朝忙しくなる。車は凍りつき、朝、出かける前はいつもより早くエンジンをかける。凍った窓ガラスにお湯をかけるのだがタイミングが必要である。お湯をかけると、あっという間に凍ってしまう。タイミングを見計らってしなければいけない。次に家中の窓を開け空気の入替えをする。夜の温まった空気で、結露が出るからだ。窓ガラスの結露を拭き取る。朝の家事がまた増えることになる。しかし、毎日結露を拭き取っておかなければ後々、カビが生えて掃除が大変になる。日々の小さな積み重ねが必要となる。家中の窓を開くとかなり寒い、仕方がない。初霜も降り、日毎寒さも増していく。朝、ウォーキングをする人もマスクをし始めた。冬は着実に始まっているようだ。これからは風邪にも気を付けて、やってくる冬に備えて準備をしていかなければいけない。

今回で、NHKアナウンサーの方の講習が最後だった。先週は所用で休んだので、講習の進み具合が心配だったが、仲間の人に内容を聞き、何とかついていけた。物語の最後の部分を朗読した。私の順番では、意識していなかったが、動詞の前で口調が上がるくせがあると言われた。アナウンサーの方に指導してもらい、うまく言えるようになった。みんなの前で朗読するのは相変わらず緊張したが、今回が最後だと思うと少し寂しい気持ちになった。アナウンサーの方の朗読法は大変勉強になった。プロの方に教えてもらう朗読は、自己流の読み聞かせとは、やはり違う。丁寧に発音の仕方や聞きやすさを教えてもらった。読むことから伝える、伝えることから伝わることへの難しさを学んだ。常に相手を意識して、「伝わる」ことを考えて朗読していく。いろいろな練習法、考え方を学んだので、今後の朗読に生かしていきたい。講習の最後には、アナウンサーの方に大きな拍手が沸き起こった。

2012/11/30(金)

先日、久しぶりに所用で市内へ出掛けた。街はすっかりクリスマスモード一色である。クリスマスの飾り付けやクリスマスプレゼントがたくさん売られていた。まだ十一月なのにといい気持ちもあるが、やはり見ていて楽しい気分になる。来年のカレンダーも売られていた。私は百貨店でしか買わないが、美しい景色やかわいい動物のカレンダーを見ると欲しくなる。駅前には都会にある飲食店が増えている一方、商店街はシャッターもたくさん閉じられていて随分とさびれていた。駅前に百貨店がたくさんあるからだろう。このままでは、商店街も潰れてしまって再び大きな百貨店ができるかもしれない。駐車料金は都会に比べてはるかに安い。駅前でも一日とめても千円だ。車中心の社会なのでその代わり、電車代が高い。普段は町にいたので、人混みに出るのは疲れるが、たまには街の新鮮な空気を吸いに行くのも、いい気分転換になっていいだろう。また、市内へ行くのが楽しみだ。